

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

まぶたをとじて 心で聴く 朗読会へどうぞ

●朗読サークル「こだまの会」

朗読サークル「こだまの会」では、次のとおり第16回朗読発表会を開催します。今年もたくさん作品を朗読します。お誘い合わせのうえ、どうぞご来場ください。

- とき 9月12日(土) 午後1時30分から
- ところ くらじの郷
- 朗読する作品 港町の老夫婦(作||棟鳩十)、でんでんむしのかなしみ(作||新美南吉)、清兵衛と瓢箪(作||志賀直哉)、など
- 参加料 無料
- 問い合わせ 松浦みち子 ☎42局7875番まで

昭和30年代・40年代の 写真を集めています

●鞍手町歴史民俗博物館

鞍手町歴史民俗博物館では、今年の秋に企画展「あの頃、この頃 写真で見る昭和の記録(昭和30年)」を開催します。この企画展では昭和30年代から昭和40年代の風景やくらしの様子などの写真の展示を予定しており、現在写真を集めているところです。もし皆さん

子どもフェスタ くらて2015に 行くこう!!

●鞍手町子ども会連絡協議会

鞍手町子ども会連絡協議会と教育委員会では、次のとおり子どもフェスタくらて2015を開催します。今年も子どもの実行委員がユニークなイベントを企画しています。入場は無料です。

- とき 8月30日(日) 午前9時から午後2時まで
- ところ 中央公民館
- 内容 カレー・焼きそば・かき氷販売、アクセサリー作り、宝探し、体力測定&ニユースポーツ体験、ヨーヨー釣り、おぼけ屋敷など
- 問い合わせ 教育課生涯学習係 ☎42局7200番まで

求む。力作。自信作。 鞍手美術展の 出品作品を 募集します

●鞍手美術協会

第57回鞍手美術展が次のとおり開催されます。鞍手美術協会では、町民の皆さんから出品作品を募集します。

- 開催期間 10月16日(金)から18日(日)まで
- 開催場所 町立体育館
- 募集作品 ▽一般の部(高校生を含む) || 絵画、書道、写真、服飾工芸、彫刻工芸、陶芸、生花▽小中学生の作品 || なんでも出品できます
- 応募の決まり ▽絵画 || 洋画は必ず額縁に入れる▽書道 || 本表装または仮巻(裏打ち)をする▽写真 || 四つ切り大以上を台紙にはるか額縁に入れる
- 出品料 1部門につき千円
- 申込期間 9月1日(火)から9月18日(金)まで(土・日・祝日は除く)。時間は午前9時から午後5時まで
- 申し込み・問い合わせ 開催要項や、出品票は9月1日(火)から中央公民館に用意しています。詳しいことは美術協会事務局(中央公民館内) ☎42局7200番まで

鞍手町でぶどう狩りを 体験してみませんか?

●直鞍農業協同組合宮農センター

直鞍農業協同組合では、多くの人に鞍手のぶどうの美味しさを知り、より身近に感じてもらうと、次のとおりぶどう狩り体験を開催します。収穫したぶどうは、1キログラム(2房から3房)あたり千円程度で持ち帰ることもできます。また、飲み物や試食用のぶどうも用意していますので、ぜひご参加ください(参加には事前の申し込みが必要です)。

- とき 8月22日(土)、25日(火)。時間はいずれも午後1時20分から3時30分まで
- ところ くらじの郷研修室(集合後に体験農園まで案内します)
- 申込方法 8月3日(月)から10日(月)までにFAXで申し込み
- 募集定員 各10世帯程度(申し込み多数の場合、抽選となります)
- 申し込み・問い合わせ 直鞍農業協同組合宮農センター ☎32局3755番、FAX 32局3580番まで



のご家庭にある古いアルバムの中などに、このような写真がある場合は、ぜひご連絡ください。問い合わせ 鞍手町歴史民俗博物館 ☎42局3200番まで



男女共同参画ネット 第2回企画「DVD上映会」 ●男女共同参画ネット

鞍手町男女共同参画ネットでは、鞍手町に男女共同参画が根付くように行政と協働して研修会や講演会を行っています。鞍手町男女共同参画ネット第2回企画「DVD上映会」を次のとおり開催します。で、お気軽にご参加ください。どなたでも参加できます。

- とき 8月23日(日) 午後1時30分から
- ところ くらじの郷
- 内容 「恋するトマト」(主演 大地康夫)
- 問い合わせ 男女共同参画ネット代表 小島美智子 ☎ 42局5214番まで

創部以来初の快挙!! ミニバスケット大会で 優勝↓県大会出場決定 ●剣ミニバスケットボールクラブ

剣ミニバスケットボールクラブ女子チームは、7月5日に小竹町民体育館で行われた第31回福岡県ミニバスケットボール交歓大会・直轄遠中地区予選に出場し、スピードを生かしたコンビネーションプレーと強いチーム



ワークを発揮し、優勝することができました。

これにより、チームは創部以来初めての県大会への出場が決定。監督陣、選手、保護者一丸となって8月に行われる県大会に臨みます。

なお、剣ミニバスケットボールクラブでは次のとおり男女クラブ員を随時募集しています。

- 活動日 毎週火・水・木曜日の午後6時から8時まで(剣北小学校体育館)及び、毎週土曜日の午前9時から午後1時まで(町民体育館)
- 問い合わせ 剣ミニバスケットボールクラブ代表・上野深雪 ☎ (090) 7475局3828番まで

4年前の3月11日、あの東日本大震災が起きました。私は、職場のテレビで目に飛び込む映像を息を飲んで見続けました。その数日後、私は被災地である福島県に支援活動として向いました。車は家に突き刺さり、家は崩壊。テレビで見た衝

言葉を口にできたでしょうか。この言葉は、「いくらどん底に落ちてても、人は強く、どこからでも這い上がる事ができる」と感じる事ができる言葉であり、それ以降、私は何度でも壁にぶち当たる度に、この困難は自分を強くしてくれていると前

は快く受け入れてくれました。鞍手町はなんといつても人が温かく、住みよい街です。生まれて間もない長男は今では3歳、鞍手町で産まれた次男も1歳に成長しました。この子たちにとっては、もちろん鞍手町が故郷であり、私にとっても今では、

リレーエッセー 晴れたらいいね。

村上太治さん(新北・33歳)

VOL 197

撃の光景と現実が一致し、体の震えが止まりませんでした。

活動を始めて数日たったある日のことです。ある1人の地元住民の女性が私に「いつもありがとう。お疲れ様です。」と声を掛けてくれました。果たしてこの状況下で私がその

向きに考えることができるようになりました。

そして3年前、この鞍手町に引越してきました。縁もゆかりもない鞍手町に不安と期待を抱きながら鞍手町での生活が始まりました。そんな私たち家族を鞍手町の皆さん

鞍手町が第2の故郷になっていきます。あの時の被災地での経験を次世代を担う鞍手町の子どもたちに広めていければと思います。

次回は、
ジェフリー・ジョーダンさん(中山)です。

広報 ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いします。役場政策推進課 ☎ 42局2111番まで、ご連絡ください。

手編み

奈木野ツヤ子さん
(い牟田区)

棒針で透かし模様のセーターと、かぎ針で松葉模様のカーディガンのアンサンブルを編みました。



俳句

権藤よし子さん
(新北)

芦屋の海岸に
はまの綿の群落を見た。夏潮にサーフィンやビキニの若者でにぎわう中、浜木綿は香りのよい白花を咲かせ、磯伝いに静けさを漂わせていた。

風白し
どこか寂しき
浜万年青